

がん生殖外来へご依頼の際の診療情報提供書

慶應義塾大学病院産婦人科 がん・生殖外来
平成 30 年 7 月 2 日 第 2.1 版

慶應義塾大学病院産婦人科

がん・生殖外来

担当医 様

〒160-8582 新宿区信濃町 35

代表： 03-3353-1211

ご紹介元

病院（施設）名

診療科

医師名

住所

電話番号

下記の患者の妊孕性温存療法の可否について、診療情報の提供のうえで依頼いたします。

ふりがな		生 年 月 日	年 月 日
患者氏名			() 歳
原疾患名			
進行期			
組織型			
生命予後（抽象表現可）			

主治医から見た妊孕性温存・妊娠について

妊孕性温存療法の推奨程度	推奨・消極的・どちらとも言えない
妊娠可能までの期間	
がん治療後の妊娠の問題点	
治療開始遅延最大許容期間	

患者背景

妊孕性温存に関する期待度	強く希望・できたら希望・お話のみ
パートナーの有無 (以下パートナー有の場合)	結婚（あるいは事実婚）・婚約中・ 婚約していないパートナー・いない
年齢	健康状態
既往歴	
アレルギー	
子どもの有無	あり（ 人）・なし

がん生殖外来へご依頼の際の診療情報提供書

慶應義塾大学病院産婦人科 がん・生殖外来
平成30年7月2日 第2.1版

患者が未成年者の場合の患者背景

親の妊孕性温存療法に関する期待度	強く希望・できたら希望・お話のみ
患者の性・妊娠生理に関する理解度	よく理解・理解・まだ習っていない
患者自身の妊孕性温存に関する期待	強く希望・できたら希望・お話のみ
患者が男児の場合、射精経験の有無	あり・なし・わからない

現在までの治療経過（有・無）

手術	有・無	施行日		術式			
放射線療法	有・無	期間	～	照射量		照射野	
化学療法	有・無	期間	～	レジメン			
	薬剤 投与量		薬剤 投与量		薬剤 投与量		

今後予定している治療（有・無・未定： 頃に治療方針を決定予定）

手術	有・無	予定日		術式			
放射線療法	有・無	予定日	～	照射量		照射野	
化学療法	有・無	期間	～	レジメン			
	薬剤 投与量		薬剤 投与量		薬剤 投与量		